

【理工学研究科環境システム学専攻（英語）解答例と出題意図】

【解答例】

問 1

火星の月（衛星）はどこから来たのか？これは科学者がいまだに答えられない問である。地球の月は、おそらくは 45 億年前の地球への巨大衝突によって出来たことを我々は知っている。木星にある小さな衛星のような、太陽系にある衛星の幾つかは、母惑星に引力で捕らえられた小惑星のようにも見える。火星の衛星であるフォボスとダイモスにこの 2 つの生成過程のどちらが当てはまるかは、いまだによくわかっていない。しかし近々その答えがわかる。来年打ち上げられる日本の宇宙船がフォボスから試料を持ち帰ろうとしている。このミッションは、アラブ首長国連邦の火星探査船から得られたこれら 2 つの衛星の惑星的起源を示唆する興味深い新事実を踏まえ実施されるものである。「まだ驚かされる余地はある。しかし我々はそれを解明しようとしている。」とアリゾナ州立大学の Jemma Davidson は述べている。

問 2

「驚嘆に値する科学的な新事実がさらに発見される可能性がある」という意味。

【出題意図】

この問題は、受験者による科学英文の基本的な読解力と訳出の際の文章表現力を確認することを出題の目的としている。